

## 平成24年度 堺市障害者自立支援協議会 障害当事者部会 第3回本会議 議事概要

日時	平成24年9月26日(水) 14:00~16:00
場所	堺市総合福祉会館 5階 第3研修室B
出席者 (敬称略)	岸本、白石、梶田、野崎、佐野、高木、松本、丸野、梅田、谷口、 前田、三田、吉村
欠席者 (敬称略)	茅原
支援者	ボランティア1名
事務局	中島、大塚
事務局補助	【総合相談情報センター】松本
傍聴	なし

### ● 当事者交流会について

#### 【申込状況・グループ分け】

- ・申込者数は17名で、グループ分けについては資料のとおり。なお、グループ分けに当たっては、事務局において障害種別やグループホーム・ケアホームの運営法人のバランスを考慮して割り振らせていただいた。
- ・当日、参加可能な部会委員は8名であり、それぞれの担当グループは以下のとおりとする。
  - グループ①： 白石委員、谷口委員
  - グループ②： 梶田委員、梅田委員
  - グループ③： 茅原委員、松本委員
  - グループ④： 丸野委員、前田委員

#### 【当日の進め方】

- ・時間配分については資料のとおり。
- ・あらかじめ聞く内容を決めておくべきかどうか。
  - ⇒ まずは、お互いの暮らしぶりを知ることから話を進めてみては。
  - ⇒ コミュニケーションの難しい参加者もいるかもしれない。
  - ⇒ 何らかの「話したいこと」があって参加する人も多いと考えられるため、こちらから内容を決めない方がよいのでは。
- ・様々な声を出してもらい、お互いに実態を知ることが目的なので、まとめたり結論を出したりする必要はない。
- ・参加者にどんどん喋ってもらうことが大事。それを記録し、発信していければ。
- ・多くの人に知ってもらうことは、グループホームの整備が広がっていくことにもつながるのでは。

### ● ウェルカムシールについて

- ・ウェルカムシールについては様々な意見があり、具体化には至っていない状況である。また、前回

の部会では「ウェルカムシールは部会として何らかの具体的な取り組みをしてはどうかという1つの案であるため、ウェルカムシールそのものにこだわる必要はない」との話になった。このことを踏まえて、今後の方向性について話し合いたい。

- ・「お店に対してどのように説明するか」ということが課題になっていたが、逆に、「行ってみてよかったお店の情報を発信する」という方向で考えてみては。
- ・タウン情報誌に載せてもらってはどうか。
- ・こちらからお願いするのではなく「向こうから来る」ようになれば。そのためには、ブログなどで活動を蓄積していく必要がある。
- ・まずは、部会のブログを立ち上げることとし、お店の情報だけでなく、部会としての活動内容を広く発信していくことから始めてみてはどうか。

## ● 年間計画の変更について

### 【健康福祉プラザへの見学について】

- ・前回の部会で年間計画が一部変更され、11月に「健康福祉プラザへの見学」を行うこととなったが、見学当日の進め方について確認しておきたい。
- ・見学に当たっては、プラザの職員に館内ガイド（案内と説明）を依頼することとする。
- ・見学は午後2時から1時間程度とし、残りの時間は4階の研修室（B・C）に戻って議論。
- ・入所施設部分（ベルデさかい）についても、可能な限り見学コースに組み込む方向で調整することとする。
- ・見学についての詳細は次回（10月）の部会で検討。

### 【余暇について】

- ・昨年度、地域生活支援部会で「余暇支援」について話し合った際、「当事者の意見も必要」との意見があったことを受け、1月の部会において「余暇」をテーマに話し合うこととする。

## ● その他情報交換、報告

- ・今年度の新任委員に、半年を終えての感想を述べていただいた。発言の要旨は以下のとおり。
  - ⇒ 様々な障害のある人の意見を聞くことは、自分にとっても活力になる。
  - ⇒ いろんな話を聞く中で「なるほど」と思うことが多かった。
  - ⇒ 自分なりに少しでも協力できる部分があればという気持ちで、これからも参加したい。
  - ⇒ 人の意見を聞かせていただくことは、すごくためになる。
  - ⇒ 障害種別を超えて当事者同士が集まり、話し合いができる場はなかなかないので、こういう場を通じて、お互いに分かり合うことができれば。

## ● 次回 障害当事者部会 運営会議

- ・10月24日（水）14：00～16：00 堺市総合福祉会館 5階 第3研修室B